

■日時 令和3年8月19日(木) ■天候 晴れ

天理高校 対 神村学園高等部・福岡・通

■球場 大田スタジアム 第1試合 5回戦 決勝 ■試合時間 1時間55分 ■備考

■審判 球審:竹本 塁審:上松 佐々木優 大和

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
天理	東近畿1・奈良	3	0	2	0	0	0	1	0	1	7	10	2
神村学園福岡	東九州・福岡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4

天理															
	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	捕	佃 隆人	5	2	3	0	左安	中安	投ゴ		二飛				左2
2	遊	森 脇 達 紀	4	1	0	0	三犠	中飛	一ゴ				遊失		右飛
3	中	片 山 陽 平	5	2	3	1	左2		中3		一ゴ		投安		遊失
4	一	有 木 直 也	3	1	1	0	一ゴ		四球		中3		二飛		四球
5	投	沖 勇 輝	4	1	1	3	中失		左安		三飛		中犠		二飛
6	右	有 本 義 人	5	0	1	1	一安		三ゴ		二飛		中飛		中飛
7	左	堀 田 良 之	4	0	1	0	遊飛		投飛			中安		三ゴ	
8	三	堀 田 仁	4	0	0	0		中飛	三飛			遊ゴ		三ゴ	
9	二	丸 木 聖 悟	3	0	0	0		中飛		三振		投飛			
9	打	奥 村 実 那	1	0	0	0								三振	
9	二	溝 淵 貴 太	0	0	0	0									
合計			38	7	10	5	残塁:8 併殺:0								
備考															

■バッテリー

投手	捕手
沖 勇 輝	佃 隆 人

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
沖 勇 輝	9	31	2	12	1	0	106

神村学園福岡															
	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	右	大 村 輝	4	0	1	0	三振		三振			三ゴ			左安
2	三 遊	木 下 裕 太	4	0	0	0	遊失			三振		中飛			三邪
3	捕	廣 田 敦 也	4	0	1	0	遊ゴ			左3			遊ゴ		中飛
4	遊 三	稲 永 和 彦	4	0	0	0	三振			三振			中飛		投ゴ
5	一	川 原 英 也	3	0	0	0		三振		二ゴ			三振		
6	投	川 口 優 羽	3	0	0	0		中飛			捕邪			三振	
7	二	崎 田 和 音	3	0	0	0		三振			三ゴ			三振	
8	左	濱 田 祐 斗	3	0	0	0			三振		三ゴ			三振	
9	中	小 野 田 直 亮	2	0	0	0			投ゴ		一ゴ				四球
合計			30	0	2	0	残塁:4 併殺:0								
備考															

■バッテリー

投手	捕手
川 口 優 羽	廣 田 敦 也

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
川 口 優 羽	9	42	10	2	2	4	140

■戦評

本日決勝戦の見所は、ここまで全てコールドで勝ち上がって来た天理の打線を、昨日も2試合の登板で疲労が心配される上村学園の川口がどこまで抑え切れるかであった。初回先頭佃の左前ヒットの後、強打の天理は意外と手堅く森脇が初球から送り、次の片山ではヒットエンドランを敢行した。その片山は真中ストレートを強振せず、鮮やかにレフトへ押し込む巧打を見せた。神村にとって惜まれるのはその後の沖のセンターフライエラーで更なる2失点を喫したことだった。先制は許したが神村川口は2回以降は右打者へのカーブを増やし、左打者には徹底的にアウトローヘストレートを集め、初回こそ3安打を浴びたが、2回以降散発7安打に抑えた。しかしながらそのような展開でも大差となったのは神村の失策も絡んではいないが、無理に引つ張らず逆方向に長短を打ちセーフティバントも難なく決めた片山の存在が大きかった。また守っては、エース沖が終始120km/h台後半のストレートを高低に投げ分けて12奪三振2安打完封という盤石のどきで神村打線を寄せ付けなかった。最後に一言、これで天理の通算14連覇の偉業となったわけだが、大量点を上げて一塁走者が擬装スチールを怠らないなど細部へも手を抜かない拘り、これこそが天理の強さなのだというゲームでもあった。